

感動いっぱい 夢いっぱい

平成29年4月21日 No.2

4人の新1年生も、楽しく学校生活をスタートしました。

初めての給食は、手巻き寿司（のりを上手にまけたかな？）、次の日は「お花見給食」に地区別児童会がありました。授業では勉強する時の約束や学校のきまりを学んだり、交通安全のお話を聞いたり、そして2年生と一緒に体育で運動をしたりと、新しく知ることや初めて経験することがいっぱいだったのではないのでしょうか。

今週も、「1年生を迎える会」から始まって、初めての掃除、2年生との学校探検、内科検診・歯科検診があり、土曜日には参観日があります。どの子も、元気いっぱいに過ごせているので安心していますが、きっと疲れはあるでしょうし、まだ緊張も少なからずしているでしょう。お子さんの表情や体調の方をよく見てあげてください。どうぞよろしくお願いいたします。



満開の桜下で「お花見給食」をしました



「ご入学おめでとう。」

入学式後、親子そろっての写真です。

入学式のお祝いの言葉の中で、「お友達が喜ぶやさしい言葉」についてお話をしました。

私が運動場で、草ぬきをしていると、教室から「校長先生、がんばって」という声が聞こえてきました。見ると、1年生のみんなが、何人も声をかけてくれています。そろそろやめようかと思っていたのですが、体にむち打ってがんばりました。「ふあふあ言葉」ありがとう！



1年生を迎える会から

4月17日（月）

給食が好き、お友達が好き、休み時間が好き、お勉強ももちろん大好き、スキップが上手、おそうじも上手・・・ほめることがいっぱいの1年生。2年生以上の25名のお兄さんお姉さんも大喜び。みんなで、「1年生を迎える会」をしました。

上級生からのプレゼントです。1年生はみんな、**赤レンジャーに変身**しました。

2年生からは **「黄金の王冠」**

（お勉強が大好きになりますよ。）

3・4年生からは **「写真入りメダル」**

（お友達がいっぱいできますよ。）

5・6年生からは **「赤マント」**（空をとべるかも？）



昨年度も、記載した文章ですが、「学校も家庭もこうありたい」と思っています。もう一度お伝えいたします。

「**愛の深さは計ることができる**」これは、日野原重明さんのお話です。日野原重明さんは、聖路加国際病院名誉委員長で、百六歳になります。日野原先生はこう言われています。

「その人の寿命というのは、その人がもっていて使える時間のことなのです。この限りある時間のうちの、どれくらいの長さの時間を、何にささげているかが、めいめいに問われます。それは自分のためか、または人のためか。親子の中では、2人のための共有の時間となるのです。どれだけの時間を相手に提供できるかで愛を計ることができます。お仕事で忙しくて、時間を長くとれないときには、密度の濃い時間を過ごして欲しいと思います。」

願ひは、どうか、**お子さんとの共有の時間を大切に**していただきたいということです。お子さんの話をしっかり聞いてあげてください。

気をつけていただきたいのは、いつもは、「今、忙しいからあとでね。」と言っているのに、けんかをした話、いじめられた話になると、「何々？」と本気モードになることです。もちろん、保護者の皆様のご心配は、もっともですし、その話もしっかり聞いてあげて、ご心配なことは、どうぞ学校の方へご相談ください。

ただ、子どもさんは、**おうちの方が聞いてくださる話をたくさんします**。意地悪をされた話ばかりを本気で聞いているとお子さんは、そんな話ばかりをするようになります。**自分がかんばったことや、友達と遊んだことややさしくしてもらったことを聞いてあげれば、そのことをよく話すようになります**。勉強もがんばるし友達にもやさしい性格の形成につながります。また、「どうでもいいような話」も相槌をうって聞いてあげてください。楽しかった話やおもしろかった話をいっしょになって、楽しそうにおもしろそうに聞いてあげてください。**聞き上手になることが、お子さんのよりよい成長につながります**。



学校探検：1・2年生

4月19日（水）

「**どんなお部屋があるかな？」「何をするとところかな？」「お兄さんお姉さんのお部屋はどこかな？」**

2年生と一緒に学校探検をしました。学校のことをたくさん知ることができました。

「**トントンって、戸をノックするんよ。」「出るときは『失礼しました』って言ってね。」「**2年生のお兄さんお姉さんが、やさしくきちんと教えている姿が頼もしかったです。

学校探検で見つけた、1年生のいいところ（2年生から）

- ・いっしょに「手あらいのうた」をうたったのが、たのしかったです。（M・Y）
- ・「手あらいのうた」を1回でおぼえていたのが、すごいと思いました。（K・R）
- ・みんな手あらいが、じょうずだね。ビックリ！（S・K）
- ・チャレンジ畑で、りほさんが、草を10本以上ぬいていたのがすごいと思いました。（A・Y）
- ・ありかさんが、しょくいんしつに入るときに、きちんと名前を言っていたのが、すごいと思いました。（I・Y）
- ・ことねさんが、ろうかをすずかにあるいていたのが、じょうずだなと思いました。（S・T）
- ・さきさんが、ほうそうしつを出るときに、〇〇さんのうわぐつをそろえていたのが、すごいと思いました。（Y・H）

「お兄さんお姉さん、ありがとう！」（1年生から）

- ・がっこうたんけんでは、「うきうき」しました。2ねんせいの人が、「だいじょうぶ？」ときいてくれて、うれしかったです。（U・R）
- ・ほうそうしつは、くらくてこわかったです。でも、きかいがいっぱいあって、おもしろかったです。いろいろおしえてくれてありがとう。（O・S）
- ・2ねんせいの人とまわりながら、たのしくてわくわくしました。こんどは、たいいくかんの中をおしえてね。（A・A）
- ・おにいさんおねえさんが、やさしくおしえてくれました。せんせいのへやにはいるときには、ドキドキしました。（A・K）

1年生担任の辻先生から

「わくわく・ドキドキ」の入学式から1週間。1年生のみなさんは、少しずつ学校に慣れてきているところです。

1年生の様子を気にして、上級生の人が、**毎朝教室に立ち寄ってくれます**。「大きな声であいさつができるようになったね。」「片付けがじょうずになったね。」「早くできるようになったね。」等と、いつも声をかけてくれます。手伝いすぎに気をつけて、困ったら教え、できたら褒める。**ほほえましい光景**です。

上級生の**さりげない「やさしさ」に包まれて**、一つずつ出来ることが増えている1年生です。